

令和4年10月開催

<p>開催日時 開催場所</p>	<p>2022年10月24日(月) 15:15~15:30 独立行政法人 国立病院機構 沖縄病院 会議室</p>
<p>出席委員名</p>	<p>大湾 勤子、鎌田 哲也、末松 厚子、河崎 英範、諏訪園 秀吾、松下 賢、津曲 恭一 前濱 朋子(外部委員)、新屋敷 誠(外部委員)、糸嶺 達(外部委員)</p>
<p>議題及び審議結果を含む主な議論の概要</p>	<p>議題</p> <p>○迅速審査結果報告2件の報告</p> <p>2022-22 多施設共同レジストリによる脊髄性筋萎縮症成人例の長期フォローアップ研究 Japan Registry for Adult ubjeCTs of SMA (jREACT-SMA)</p> <p>2022-23 臨床病期 N2 III期非小細胞肺癌に対する化学放射線療法後デュルバルマブ療法と手術の比較検討</p> <p>○中央審査実施承認課題2件の報告</p> <p>CRB2022-29 本邦抗菌薬ディスクを使用した迅速薬剤感受性検査法の確率</p> <p>CRB2022-30 未治療脳転移を有する進行非小細胞肺癌を対象としたプラチナ製剤併用化学療法+ニボルマブ+イピリムマブの第II相試験 (Nike Study)</p> <p>○終了(中止・中断)報告1件の報告</p> <p>終了 2021-41 外来化学療法における病院薬剤師と保険薬局薬剤師の情報連携のプロセスおよびアウトカム評価</p> <p>○利益相反審査1件の報告</p> <p>立位支援型電動車椅子の筋ジストロフィー患者における有効性・安全性評価</p> <p>【議論概要】</p> <p>河崎委員) 今回申請のあった利益相反に関しては企業からの利益供与もなく、問題ないを考える。 利益相反管理基準については資料のとおり基準が1~8とあるので、紹介する。</p> <p>諏訪園委員) この基準は国立病院機構が定めたものか。</p> <p>河崎委員) 国が定めたものである。</p> <p>河崎委員) 他に意見がなければ“利益相反は特に認められない”として進めたいがよいか。 ー意見なしー</p> <p>○その他 特になし</p> <p style="text-align: right;">以上</p>